

# 地域会議の役割

地域課題の解決策を検討する。  
 地域のまちづくり等に関する意見の集約・調整を行う。  
 市から諮問されたことについて審議し、答申する。  
 わくわく事業の審査及び成果の確認を行う。

## 地域会議の役割

### 第7次総合計画基本構想(素案)に対する地域会議からの意見と回答

地域会議からの意見	回答
豊田市は文化面で特色がない。市民が誇れるものに力を入れていく必要がある。新しいものでは美術館やコンサートホールなどがあるが、歴史的な財産の整備も必要である。	分野別計画の中で、歴史と伝統文化を伝える場と機会の充実を推進していきます。
社会経済のグローバル化による外国人の急増等、国際化に対応した都市の形成について、具体的な方向付けが必要である。	外国人住民や海外からの来訪者が快適に過ごせる環境づくりを進めるために、分野別計画において、主要駅等における情報提供機能や各種案内サービスの効果的な提供を図るとともに、草の根の交流を進め、日本語の学習機会を提供することなどを位置づけ、国際化のまちづくりと多文化共生を推進します。 また、現在、国際有識者会議を開催し、国際都市としての方向付けについて検討しています。
保見地区は道路造りが遅れており、大井橋など慢性的な渋滞箇所も多い。核を作り機能させていくためには、道路造りが大切である。	具体的な路線については、幹線道路整備計画に位置づけ取り組んでいきます。なお、重点戦略プログラム「人と環境にやさしい交通モデル都市の実現」の中で、幹線道路網の整備促進を掲げていきます。
高齢者の増加とともに、公共交通空白地域解消や、豊田厚生病院への公共交通機関整備等、公共交通網整備の必要性が高まっている。	重点戦略プログラム「人と環境にやさしい交通モデル都市の実現」の中で、利便性の高い公共交通ネットワークの形成を方針として掲げています。なお、豊田厚生病院については、名鉄バス(保見団地線)廃止後も基幹バスとして路線を維持していくほか、保見地区においては地域バス等の運行が予定されています。

2007年9月 第2号

# 保見地域会議だより

〒470-0373 豊田市四郷町東畑70番地1 保見地域会議事務局(豊田市役所猿投支所)  
 電話 45-1211 FAX 45-4824 E-mail sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp

**平成19年9月4日から保見地域バス運行開始しました。**  
**地域からの要望に応えたバス運行です。皆さんで利用しましょう。**

## 保見地域バスの運行概要

**運行日**：毎週火曜日、金曜日の週2日運行(ただし、12月29日から1月3日は運休)  
**料金**：1乗車 大人(中学生以上)100円 小人(小学生)50円 未就学児は無料  
**運行時間**：8:00から17:00

9月4日  
 出発式の様子



## 平成18年度 保見地域会議 活動報告

第1回 4月1日 地域会議委員委嘱状交付式	第11回 11月17日 地域課題について
第2回 4月29日 わくわく事業の審査	第12回 12月15日 第7次総合計画について及び足助地域会議との意見交換会について
第3回 5月25日 H17 わくわく事業成果発表	第13回 1月19日 第7次総合計画及び地域課題について
第4回 6月16日 市民活動促進のしくみについて	第14回 2月16日 第7次総合計画基本構想(素案)について
第5回 7月7日 第7次総合計画に対する意見について	第15回 3月16日 第7次総合計画基本構想(素案)に対する意見書、平成19年度わくわく事業募集及び平成18年度わくわく事業成果発表会
第6回 7月22日 わくわく事業の審査(第2次募集分)	
第7回 8月5日 わくわく事業補助金について	
第8回 8月18日 地域課題について及び第7次総合計画に意見について	
第9回 9月15日 地域課題について	
第10回 10月20日 地域課題について	

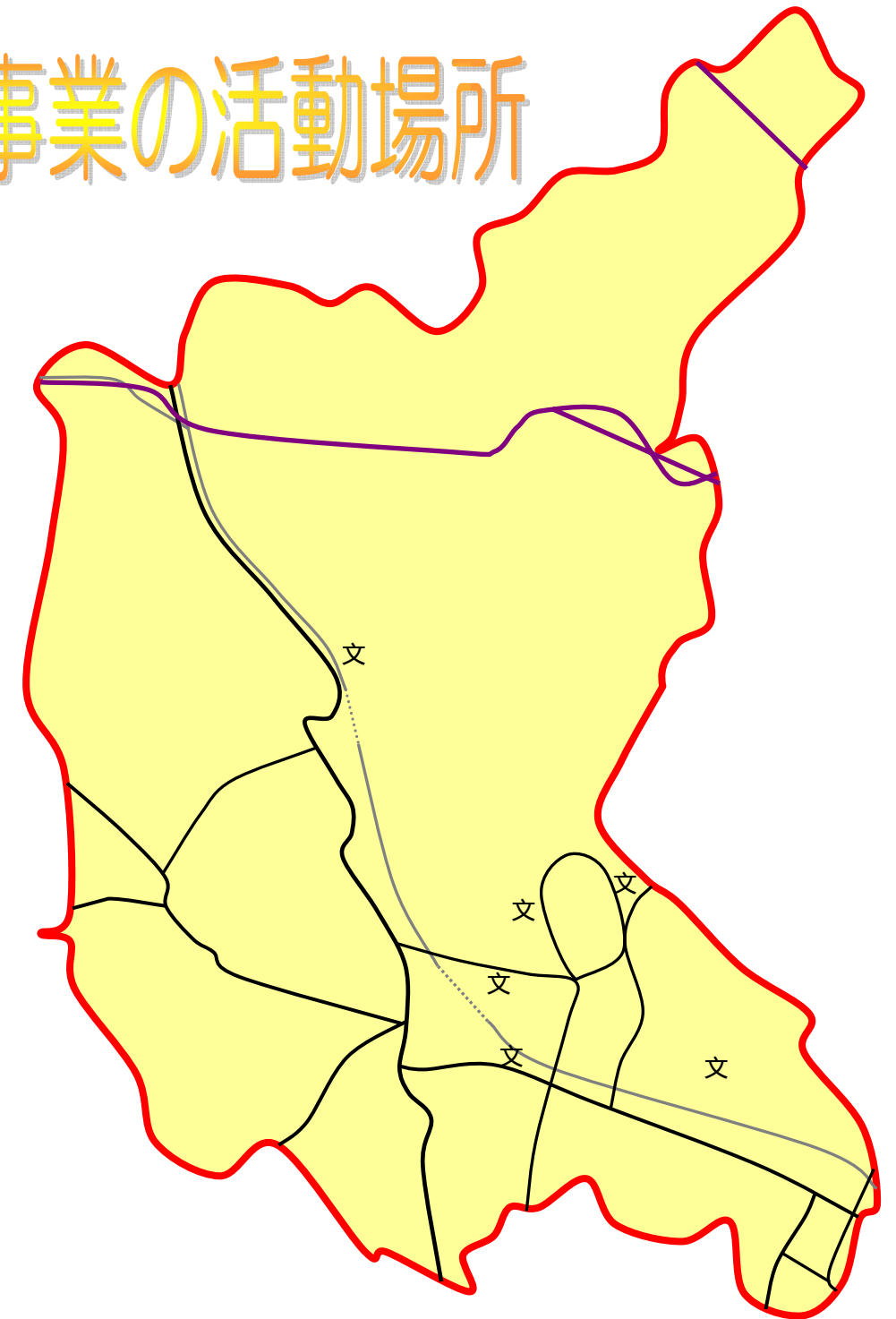
## わくわく事業情報

平成19年度第1次募集採択事業 7団体、7事業、補助総額 4,745,000円

団体名	事業目的	事業内容
保見町芸能保存会	地域に伝わる伝統的郷土芸能である、打ち八ヤシ・チャラボコを伝承保存する	伊保小学校区、自治区(子ども会)に習得させるとともに、後継者の確保と育成を図る。
茶木茶喜くらぶ	茶畑の維持管理を通じて、異世代異文化交流を図る。伊保川の環境保全に努める。	茶畑の維持管理、茶摘み、手もみ茶づくり。 異世代異文化交流会を行う。 伊保川堤防の環境整備を行う。 竹林伐採及び竹炭づくりをする。
保見地域FF会	花いっぱい運動を展開し、潤いと安らぎのある美しい「まちづくり」を計る。	新保見交流館竣工記念事業を行う。 保育園、小中学校、交流館、各自治区老人クラブ、子ども会に花を配布する。
東保見町御殿万歳保存会	90年間東保見町で行われてきた無形民俗文化財「三河万歳」の復活と保存を図り、幅広く一般に公開し、伝統ある郷土芸能の伝承に努める。	三河万歳(御殿万歳、三曲万歳、門づけ万歳)その他芸の向上のため、研修をする。 三河万歳の後継者を育成する。 市内や地域の文化活動に積極的に参加し、三河万歳の普及活動及び社会奉仕事業を展開する。
貝津まちづくり会	貝津全区民と伊保町の全区民、そして中京大学生とのコミュニケーションをより強化し、安心・安全なぬくもりのある町作りを目的とする。	貝津の「北の梅園」と伊保町の蓮池周辺と中京大学を結ぶ3ヶ所を環状線で結べる様に、それをさえぎっている竹林、雑木を切り開き散策路を作るとともに、里山の風景をより豊かに残したい郷土愛の事業
保見ヶ丘パトロール隊	夜間パトロール中の隊員安全蛍光ベストと警報付ライトの整備 隊員のパトロール中の安全確保。	パトロール中、道路・歩道をパトロールするため、安全ベストにて防護する。パトロール中異常者に遭遇したときの防護。
保見地区子ども会	地区予選で優勝したチームが市の大会で着るユニホームを購入する。それにより、保見地区の子ども会活動の活性化を図る。	地区予選で優勝したチームが市子連の球技大会(フットサル大会)に出場する時、購入したユニホームを着用する。 3つの部門(低学年、女子、無制限)の3チーム分作成する。

## わくわく事業の活動場所

4



団体名	事業採択年度		団体名	事業採択年度	
保見町芸能保存会	H18	H19	保見地区子ども会		H19
茶木茶喜くらぶ		H19	明太鼓		H18
保見地域FF会		H19	貝津町ジュニアクラブ		H18
東保見町御殿万歳保存会	H18	H19	伊保町ひまわり会	H17	H18
貝津まちづくり会		H19	NPO法人 トルシーダ	H17	
保見ヶ丘パトロール隊	H18	H19	ジャルジン	H17	